THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION, TOSHIN DISTRICT
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-TAMA-SMILE

東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17（2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイリングクラブ合併）

2024 年
3 月号
(第 9 号)

2023～2024 年度　主題

クラブ会長　伊藤幾夫「さあ、ワイズの楽しさを広めよう！」
東新部部長　今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、継続・発展！」
東日本区理事　山田公平(宇都宮)「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」
アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう！」
国際会長 ウルリック･ラウリドセン（デンマーク）「輝かそう、あなたの光を」
《クラブ役員》会長 伊藤幾夫　副会長 為我井輝忠　直前会長 深尾香子、為我井輝忠
書記 田中博之　副書記 尾張日出夫　会計 綿引康司　副会計 城田教寛
担当主事 小野 実

今月のことば

「凡人は不満を嘆き、賢人は不満に学び、達人は不満を活かす、そして偉人は不満をも楽しむ。」（野村正樹）
(滝口恵子 選)

（当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です）

今月の強調テーマ：CS／Green Project（ブリテン 4 ページで解説）

3月例会プログラム

日時 3 月 5 日(火) 19:00～20:30
会場：玉川学園コミュニティセンター 2 階
会費：なし（夕食はありません）
＊オンライン（Zoom）でも参加できます

司会：城田教寛　　受付：伊藤幾夫
＊開会点鐘　伊藤幾夫会長
＊ワイズソング　　一同
＊今月のことば　滝口恵子
＊ゲスト/ビジター紹介　会長
＊会長挨拶
＊今月のスピーチ（演奏と語り）
「音・出会い・絆」
横尾公子さん　ミュージカル･ソウ（ノコギリ奏者）
遠藤恭子さん　マトリョミン(テルミン奏者)
＊チーム報告（プランター講座、農園、社協など）
＊YMCA ニュース、各種アピール等
＊スマイル
＊今月のハッピーバースデー
＊YMCA の歌
＊閉会点鐘　会長

3 月の Happy Birthday
滝口恵子さん(1 日)、藤田 智さん(7 日)
深尾香子さん(22 日)

巻頭言　東日本区 チーム･イノベーション

2022 年 6 月の巻頭言で、ワイズメンズクラブ国際協会の長期計画である「戦略 2032」についてご紹介させていただきました。そして、東日本区でも将来構想の検討が行われる予定であると記しましたが、昨年度末、山田理事から、これをとりまとめるチームのリーダーを務めるよう私が仰せつかりました。
理事通信でメンバーを公募した結果、各地から若手の会員 6 名が手を挙げてくれて、昨年 9 月、「東日本区 チーム･イノベーション」が発足しました。
まずは、東日本区あるいは区内の部、クラブが 5 年後にこうありたいという姿を「YMCA との関係」、「ワイズメンの姿」、「活動/事業」、「組織」、「会員増強」、「ユース」の項目別に文章化することに力を注ぎました。例えば「YMCA との関係」については、「ワイズメンズクラブと YMCA がベスト/イコールパートナーとして、組織全体として、また、各拠点のレベルでも両者が支え合い、共に成長を続けている。」を 5 年後の姿に見据えました。今後、各項目で、5 年後の姿になるための現在の問題点、課題を明確にし、より具体的な目標、施策について検討を進めていき、4 月には中間報告を行いたいと思っています。よろしくご支援ください。　（田中博之）

2月例会	在籍17名 (内広義会員6名) 例会出席　12名 (雪のためオンライン)	出席内訳	メンバー　10名 メーキャップ　1名 出席率　100% メネット　0名 ゲスト･ビジター　2名	BF　0ｇ（昨年度積残分110g） ぽんぽこファンド　0円 (今年度累計　2,800円)	オークション　0円 (今年度累計　8,500円) スマイル　0円 (今年度累計 58,083円)

2 月例会報告

2 月 6 日（火）、東京多摩スマイルクラブの 2 月例会が開催されました。ベルブ永山をメイン会場としてハイブリッド開催の予定でしたが、前日の大雪のため、急遽 Zoom での開催のみに変更されました。

メインプログラムのスピーチは、為我井さんによる「桜美林学園創設者の清水安三先生から学ぶこと」。2 月 1 日に開催された東京 YMCA 早天祈祷会で話されたことをベースに、写真も提示されながらのスピーチでした。清水先生のキリスト教との出会い、戦前の中国での宣教者、教育者（崇貞学園創立）としての足跡、米国オハイオ州のオベリンカレッジへの留学の話、帰国後の桜美林大学創設の話、10 年前に為我井さんが嵩貞学園（北京・現陳経綸中学）を訪れた際の話等が披露されました、清水先生の北京での池田鮮氏（元日本 YMCA 同盟総主事。為我井さんの恩師）との出会い、偶然出会った賀川豊彦氏に町田の地を桜美林大学設立地として紹介してもらった話等も興味深く聴くことができました。

スピーチの後は、1 月の第 2 例会で選出された次期クラブ役員の候補者（今期体制を継続）について、拍手を持って承認されました。チーム報告として、第 6 期プランター野菜講座のフォローアップミーティング、多摩ボラセンへの継続登録の件等が報告、相談され、小野さんから能登半島地震の被災地支援の状況等の YMCA 関連の報告が行われました。
ビジターの久保田さん、ゲストの赤染さんからひとことずついただき、ハッピーバースデーの歌、YMCA の歌の後、定刻に閉会となりました。　　（田中記）
＜出席者＞石田、伊藤（幾）、伊藤（江）、小野、城田、田中、為我井、深尾、藤田、綿引
＜ビジター＞【東京八王子】久保田貞視
＜ゲスト＞赤染文隆
＜メーキャップ＞尾張

2 月第 2 例会（運営会議）報告

2 月 12 日（月）19:00 から、第 2 例会（運営会議）が Zoom にて開催されました。2 月は、各クラブの第 2 例会への部長公式訪問が行わる月で、冒頭、今井東新部部長から「東新部の進むべき道を考える」というテーマで東新部の現状、活性化への取り組みの紹介等のお話をいただきました。
2 月例会報告、会計報告、3 月例会プログラム、3 月ブリテン構成の他に以下のことが報告、話し合われました。

- 東日本区への各種献金について、クラブ予算からの献金額および各メンバーの自主献金拠出額の報告
- 第 6 期プランター野菜講座「同窓会」の開催日程
- 新入会候補者へのアテンド状況：年度内に入会いただくことを目指す。
- プロボノリスト：各自、フォームに記入し、綿引さんに送付する。
- 能登半島地震募金：各メンバーからの献金にクラブ会計からの献金を加え、2 万円を送金する。

議事終了後、今井部長および同行の伊丹部書記、比奈地部国際・交流事業主査から講評をいただき、定刻に終了いたしました。　　（田中記）
≪当クラブ出席者》石田、伊藤（幾）、小野、尾張、城田、田中、為我井、綿引　合計 8 名
＜ビジター＞【東京】比奈地康晴【東京むかで】伊丹一之、今井武彦

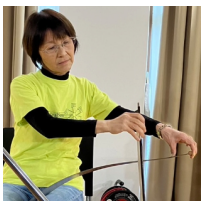
自主献金のお礼

今期の当クラブの東日本区への献金は、合計 117,050 円（目標金額比 145%）となりました。またクラブ資金のほかにメンバー 5 名から 45,000 円の篤志を頂戴し、結果全ての献金科目の基準額を達成することができましたことをご報告します。ありがとうございました。各献金科目の金額と達成率は次の通りです。CS 献金 18,250 円（133%）、ASF 献金 11,900 円（216%）、FF 献金 6,900 円（125%）、BF 献金 30,500 円（139%）、TOF 献金 21,900 円（153%）、RBM 献金 10,800 円（123%）、YES 献金 6,900 円（125%）、ユース活動支援 9,900 円（180%）。
（綿引記）

能登半島地震緊急支援募金

1 月 1 日に発生した能登半島地震により、死者 241 名・負傷者 1,296 名、家屋の全壊・半壊が約 17,000 戸（数値は 2 月 16 日内閣府発表による）と甚大な被害が発生しました。YMCA は同盟を中心に迅速に支援体制を構築し、現在石川県内で支援活動を行っています。ワイズメンズクラブでは少しでもこのような活動をサポートすべく、街頭募金活動への参加や、各クラブ・個人から募金という形での支援を行っています。当クラブでは、個人からの献金分を含め、20,000 円を緊急支援募金として東日本区に送金しました。　　（綿引記）

3月例会のスピーカー



横尾公子さん（のっこ）
ミュージカル･ソウ奏者

遠藤恭子さん（まとこ）
マトリョミン奏者

「音・出会い・絆」
～のこぎり音楽の始まりと音の不思議とヒーリング、演奏とお話をお楽しみください～

【プロフィール】
演奏を楽しむときは　”のっこ＆まとこ”として活動しております。10 数年前、のこぎり(musical saw)という楽器の音に興味を持ってから、カルチャーセンターで学び、”のっこちゃんくらぶ”　というサークルを作り、関東一円を活動場所としてます。
音楽祭や、施設などでの演奏の機会を楽しみつつの今です。マトリョミンのまとこさんと打楽器講座で知り合いユニットを組んで演奏することもあります。
演奏予定曲は次のとおりです。
　＊アメージンググレイス（マト、のこ）
　＊星に願いを（マト）
　＊光のさす方へ（のこ）
　＊ゲゲゲの鬼太郎（のこ）
　＊ロミオとジュリエット（のこ、マト）
　＊琵琶湖周航の歌（のこ、マト）
　＊また逢う日まで　（のこ、マト）
　（蒼き海の道、アルハンブラの思い出、浜辺の歌
　　なども時間を見ながら演奏したと思います。
　　のこ→のこぎり、マト→マトリョミン）

註：マトリョーシカは、人形の中に人形が入っていますが、マトリョミンは人形の中に電子楽器テルミンが入っています。テルミンはアンテナから発信される電波と、奏者の手の距離を変えることによって、音を変化させます。

＊今月のゲストスピーカーの横尾公子さん（のっこちゃん）も当クラブの松林蓉子さんのご紹介です。松林さんは“不思議なご縁”をいくつも私たちにもたらしてくれています。　（伊藤幾記）

第 6 期プランター野菜講座同窓会のお知らせ

昨年 11 月 21 日にプランター野菜講座が終了して 4 ヶ月が経ちました。植え付けた野菜たちのその後の様子を Zoom 画面を通して“自慢”し合う会を予定しています。3 月 6 日(水)19:00 から開催します。
私は、今度こそと気合を入れて植え付けた豆類が、なぜか気が付けば枯れてしまい、意気消沈状態だったのに、そのつらい気持ちをワイプアウトしてくれたのが、リーフレタスとサニーレタスでした。未だに密集状態で採っても採ってもまた新芽が出てきます。そして、ミニだからと小さなプランターにぎっしり植えつけたミニ大根とコカブが、押しくらまんじゅう状態ながらも今も元気に「いつになったら食べてくれるの？」とアピールしています。そんな様子をアルバムにして披露し、講師の藤田さんを囲みながら Zoom 画面を通して「楽しい品評会」にしたいと考えています。お待ちしています。（石田記）

プロボノリストへの登録のお願い

ワイズメンズクラブ東日本区の地域奉仕・YMCA サービス事業委員会から、ワイズメンの皆様に、得意な事や興味のある事、そして仕事等の経験を通じて身につけられた専門的な知識・技能などを、東日本区が作成する「プロボノリスト」にご登録いただきたいとのことで、依頼がありました。深尾さんと綿引は、この委員会のメンバーでもあり、ワイズ活動の活性化に非常に有益であると考え、クラブの皆様にご協力をお願いします。
まず「プロボノ」とは、「社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門知識を活かして取り組むボランティア活動」を意味します。
ワイズメンの皆様が人生を通じて蓄積された知識や技能は、私たちの財産です。奉仕活動や卓話を通じて「みつかる。つながる。よくなっていく。」活動に活かしてほしいと考えています。なお、この情報は個人情報であると認識しており、東日本区では取扱いには十分留意をいたします。
クラブの皆様には綿引から資料をメールでお送りしています。3 月末が期限ですが、早めのご対応が嬉しいです。ご不明な点は綿引宛ご連絡ください。
（綿引記）

東新部次期役員準備会その 2 お知らせ

3／23(土)15:30～17:00、Zoom で開催されます。
直前部長：深尾香子、部書記/LT 委員長：伊藤幾夫、部会計：石田孝次、地域奉仕･YMCA サービス事業主査：綿引康司、ユース事業主査：城田教寛が出席予定です。　（伊藤幾記）

東新部 EMC セミナー報告

2 月 23 日(金、祝)　13:30～16:15、東京 YMCA 東陽町センターおよびオンラインで開催しました。参加者は 28 名（リアル 14 名、Zoom14 名）。
今回のテーマは「ワイズは楽しい！を原点に」でした。今井部長（東京むかで）、進藤区会員増強事業主任（東京）の挨拶のあと、発題①「東新部の現状」が加藤会員増強事業主査（東京）より行われました。メンバーの高齢化、会員数の減少により、クラブ活動の停滞が深刻な問題となっていることを自クラブの実情なども交えながら話されました。発題②「ALL 東新部～打開の糸口として」を今井部長がスライドで発表されました。毎月 Zoom で開催している「会

長会」、「Y 友広場」の有効性を話され、そこから生み出されたクラブ統合、ワイワイイベント、部大会実行委員会など、ワイズの楽しさに繋がってると話されました。今後は 50 代、60 代のアクティブ・シニアをいかに集めるかが大事だと締めくくられました。発題③「クラブ統合という試み」を伊藤部 LT 委員長がスライドを用いて話しました。クラブ独自では運営が難しい状況のクラブは、「解散」して活動を終わらせるのではなくて、「統合」することによって、活動を維持していくことが可能ではないかと、問題提起をしました。山田理事始め、山下 LT 委員長、長尾関東東部部長、森本あずさ部部長、山口区副書記など東新部以外からもご参加をいただき、有意義な話し合いがもたれたと思います。当クラブからは、為我井、深尾、石田、尾張、城田、伊藤の 6 名が参加しました。　（伊藤幾記）

今月の強調テーマ「グリーンプロジェクト」

国際協会の地球環境保護に関しての取り組みの総称です。国際協会は、2010 年 8 月に横浜で開催された第 69 回国際大会において、「横浜宣言」を採択し、地球環境保護への取り組みを進め、カーボンニュートラル（活動に伴う温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる）な組織となることを決意しました。これを実現するために、国際大会、地域大会参加者に、カーボンニュートラル献金を求めたり、主に YMCA の様々なプロジェクトを支援したりしてきました。プロジェクトの例としては、YMCA 施設へのバイオガスプラント・コンポストシステム導入、照明の LED 化、太陽熱温水システム・太陽光発電システムの設置などがあります。　（田中記）

第 2 回ワイワイクッキング　ベルブで開催

東新部 Y 友広場の新たなイベントとしてワイワイクッキングが、昨年 12 月 18 日に旗揚げし、続く第 2 弾は、3 月 20 日(水曜日、春分の日）に地元ベルブ永山の調理室で開催されることが決まりました。今回は、江口耕一郎（東京）シェフ肝いりの極めてレアなケイジャン料理のジャンバラヤ（ケイジャン風パエリア)とガンボ（ケイジャン風ブイヤベース）、何だか舌を噛みそうな料理です。アメリカ南部ルイジアナ州の郷土料理とのことでした。全く想像もできない料理のため中目黒駅から徒歩 12 分のガンボキッチン周を GPS 頼りに探し当て、試食会に臨みました。東新部からは長澤弘さん（東京）、江口さんと私、関東東部から樋口さん（東京グリーン）が参加し、違和感なく食することができました。ガンボ（＝左写真）の食材は、鶏肉とソーセージにとろみを出すためにオクラが加わり、スパイシーな香辛料が絶妙でした。スープに近く、白ご飯にガンボスープをかけて食しました。具材たっぷりのスープカレーのイメージでした。香辛料がいいアクセントになっており、美味しさを引き出してくれました。とても美味しくいただくことができました。一方、ジャンバラヤ（＝下写真）は、炒めご飯で、具材は、基本的にはガンボと一緒です。鶏肉、ソーセージ、シュリンプの組合せとなります。どちらもボリュームたっぷりで、ガンボ 2 人前、ジャンバラヤ 2 人前を 4 人でシェアーしてちょうどいいボリュウームでした。意外や意外、想像以上に美味しいアメリカ南部の郷土料理でした。思わずカーペンターズのジャンバラヤを歌いだすところでした。現物を見て、食べてみて、これなら作れるかもと淡い期待が膨らんできました。本番が待ち遠しいです。　（石田記）

＊日時：3 月 20 日(水、祝)　11:00～15:00
＊場所：ベルブ永山調理室
＊参加費：2,000 円＋α（材料代込み）
（参加申込は石田まで）

第 27 回東日本区“十勝”大会

みなさんのお宅に封書で東日本区大会の案内が届いたと思います。申込は各自となっておりますので、よろしくお願いします。（伊藤幾記）
日時：6 月 1 日（土）12：30～大晩餐会
会場：（区大会）とかちプラザ
　　（大晩餐会）ホテル日航ノースランド帯広
登録費：20,000 円（大晩餐会費含む）

ぽんぽこ農園便り

春先特有の寒暖差、不安定な空模様が続き、また個人的に色々な予定が詰まっていたこともあり、農園に行くタイミングを取れないでいました。2 月 20 日の夕方に久しぶりに農園の様子を見に行ってきました。気が付けば、散水用のタンクのバルブが凍結防止を理由に閉められていました。大根、ミズナの秋野菜の収穫が終わり、跡地には 3 種類の芋が植えられていました。芽の出るのはまだ先ですが、成長が早いので 3 月中には収穫できるようです。農園内の様子はすっかり変わっていました。玉ねぎ（＝左写真）の葉の背丈は随分大きくなり、玉の部分も確認できました。今年初めて植えた「ねぎ」もしっかり根付いていました。

また、ニンニク（＝下写真）の茎も逞しく根付いていました。今年も大きく実の詰まったニンニクが期待できそうです。玉ねぎ、ニンニクは、5 月中に収穫が見込まれ、昨年同様、町田のバザーに出店する予定です。クラブの CS 活動のファンド作りに今年も貢献してくれることでしょう。

（石田記）

次期クラブ会長・次期部役員研修会

表記の研修会が下記のとおり 1 泊 2 日で開催されます。今回は、クラブ代表として為我井副会長に参加していただきます。この研修会では、次期の東日本区理事方針、各事業主任の方針、部の活動方針などが示され、それをもとに話し合いがもたれます。

＊日時：3／9(土)～10(日)
＊会場：日本 YMCA 同盟国際青少年センター東山荘
（御殿場市）

これからの予定

3／5(火)19:00～20:30　3 月例会　玉川学園コミセン
3／6(水)19:00～20:15 プランター講座同窓会 Zoom
3／9(土)～10(日)次期クラブ会長研修会　東山荘
3／11(月)19:00～20:30　3 月第 2 例会 Zoom
3／13(水)19:00～20:30 東新部会長会 Zoom
3／14(木)19:00～20:30　Y 友広場　Zoom
3／20(水､祝) 11:00～15:00 ワイワイクッキング
3／23(土) 15:30~17:00 東新部次期準備会 Zoom
3／31(日) イースター
4／2(火) 19:00～20:30　4 月例会　ベルブ永山
4／8(月) 19:00～20:30　4 月第 2 例会 Zoom

YMCA ニュース

担当主事　小野 実

YMCA 運動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

1. 輪島市より要請を受け、能登半島地震の復興支援の避難所（町野小学校・東陽中学校）運営は、再要請を受けて 3 月末まで延長することになりました。
2. 1 月 5 日から開始した「能登半島地震緊急支援募金」は 2 月 20 日現在、6,528,388 円が寄せられています。
3. 2 月 4 日、「山中湖センター 100 周年記念チャリティーボウリング大会」が、ボウリングサロン・ザ プリンスパークタワー東京で開催されました。21 チーム、70 名の参加がありました。
4. 今後の主な行事予定
   - 「早天祈祷会」3 月 1 日（山手センター／オンライン）　奨励：上林順一郎牧師
   - 「YMCA ピンクシャツデー 2024」（いじめ反対キャンペーン）2 月 28 日
   - 「第 25 回愛恵エッセイ賞表彰式」3 月 9 日 北とぴあ（愛恵福祉支援財団との共催）
   - 「職員就業礼拝」4 月 1 日（オンライン） 説教：古賀博牧師（日本基督教団早稲田教会）
   - 「ウクライナ支援報告会」4 月 16 日（オンライン）
   - 「第 33 回チャリティーゴルフ大会」4 月 18 日（ＰＧＭ総成ゴルフクラブ）
   - 「東日本地区 YMCA 役員研修会」4 月 27 日（オンライン）
   - 「高石ともや　バングラデシュ支援チャリティーコンサート」4 月 29 日（日本基督教団浅草教会）
   - 「第 21 回会員大会」5 月 25 日（山手センター）

編集後記

早いものでもう 3 月になります。能登半島地震発生から 2 か月が経ちました。現地には、YMCA を始め、多くのボランティアが入り、献身的な働きをされていることに頭が下がります。被災地では、多くの方々が今も不自由な生活を余儀なくされていることに心を痛めます。支援の継続を心に留めたいと思います。また、3 月は「3.11」も覚えます。年月が経とうとも心の痛みは残ります。
3 月は次期へ向けての準備の月でもあります。
ワイズの今後については、すべてのワイズが“希望”をもって困難に立ち向かうことが大事なことだと思います。（i.i）